

県民の活力を育む

体育・スポーツの振興

選手の育成・強化

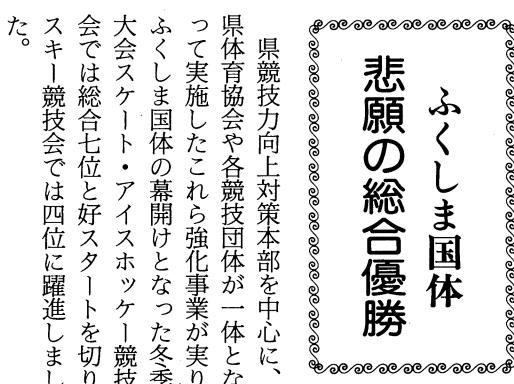


保健体育課では、第五十回国民体育大会の総合優勝を確かなものにするため、競技力向上の総仕上げとして、特に選手の育成・強化に努めてきました。

強化合宿の充実



具体的には、ふくしま国体の強化候補選手が、競技水準の高い都道府県に遠征して強化合宿をする「指定選手等強化合宿事業」や競技力の飛躍的な向上が見込まれ国体において高得点が期待される競技種目にに対して実施する「重点競技種目強化合宿事業」など各種強化合宿事業の充実に努めました。



## ふくしま国体 悲願の総合優勝



今後は、高まつた本県の競技力の入賞し、カヌーと漕艇で競技別優勝を課なし、さらに秋季大会では三十競技中陸上競技をはじめ十九競技において競技別総合優勝の快挙を成遂げ、とうとう念願の男女総合優勝並びに、女子総合優勝を達成し、スポーツ県福島の意気を全国に示しました。

少年種別の強化

さらに、中学・高等学校の運動部活動の充実と競技力向上を図るために、中学校体育連盟や高等学校体育連盟が主催する全国大会に出場する選手を対象とした強化合宿を実施するなど課題となっていた少年種別の強化に努めました。

この結果、全国中学校選抜大会の陸上競技等で四人の優勝者を生み、全国高等学校総合体育大会においてはカヌー競技の九種目優勝をはじめ計十五種目で優勝するなど、その活躍は目覚ましいものがありました。

また、競技団体に対し、選手が最高の力を発揮できるよう精神面や医学面から指導助言する「専属アドバイザーコーチ事業」の充実に努め、質の高い強化事業を実施しました。

夏季大会では、五競技六八種目で入賞し、カヌーと漕艇で競技別優勝を課なし、さらに秋季大会では三十競技中陸上競技をはじめ十九競技において競技別総合優勝の快挙を成遂げ、とうとう念願の男女総合優勝並びに、女子総合優勝を達成し、スポーツ県福島の意気を全国に示しました。